

安達太良山の火山活動解説資料（平成21年3月）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成21年3月31日に噴火警戒レベルの導入に伴い、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）を
発表しました。安達太良山の活動状況及び予報警報事項に変更はありません。

活動概況

・噴気など表面現象の状況（図2）

若宮（沼ノ平火口の西北西約8km）に設置してある遠望カメラでは、沼ノ平火口付近の噴気の高さは50m以下で、噴気活動は低調な状態が続いています。

・地震や微動の発生状況（図3）

火山性地震は少ない状況が続いています。火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図4～5）

GPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

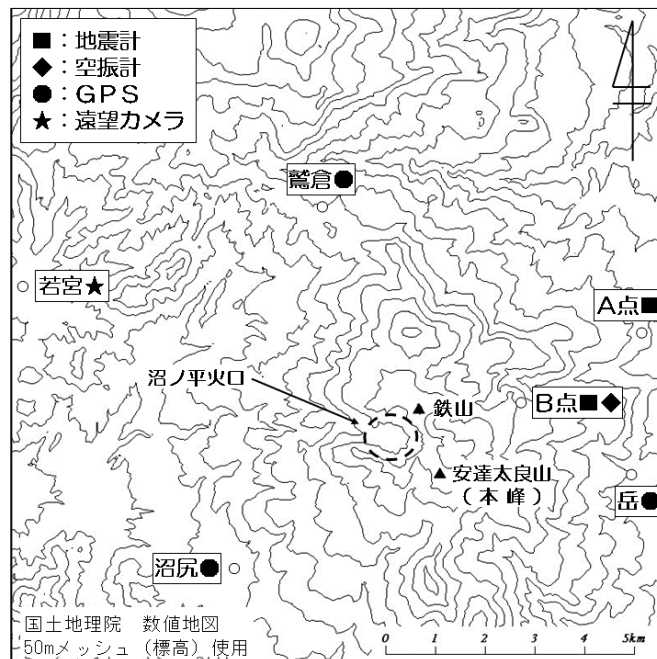


図1 安達太良山 観測点配置図

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.sendai-jma.go.jp/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

次回の火山活動解説資料（平成21年4月分）は平成21年5月11日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平20業使、第385号）。

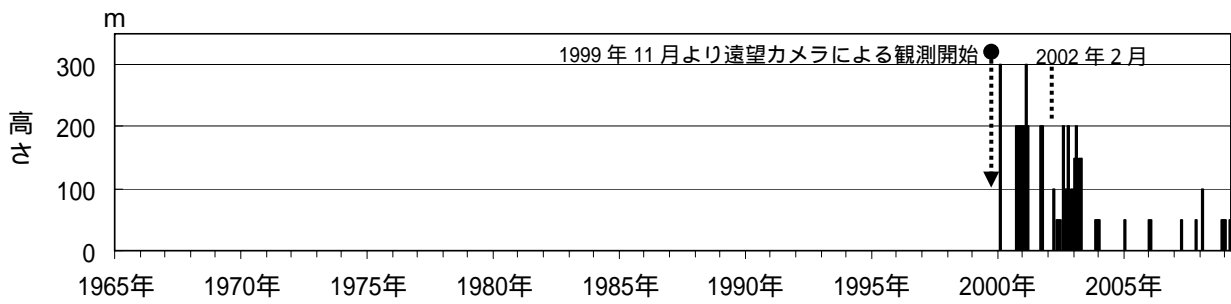


図2 安達太良山（沼ノ平）月別最大噴気高（1999年11月～2009年3月）

2002年2月以前は定時（09時、15時）及び随時観測による高さです。

2002年2月以降は全ての時間で観測したデータによる高さです。

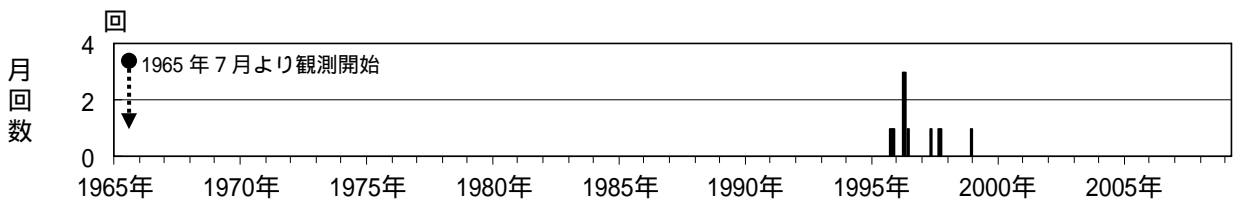
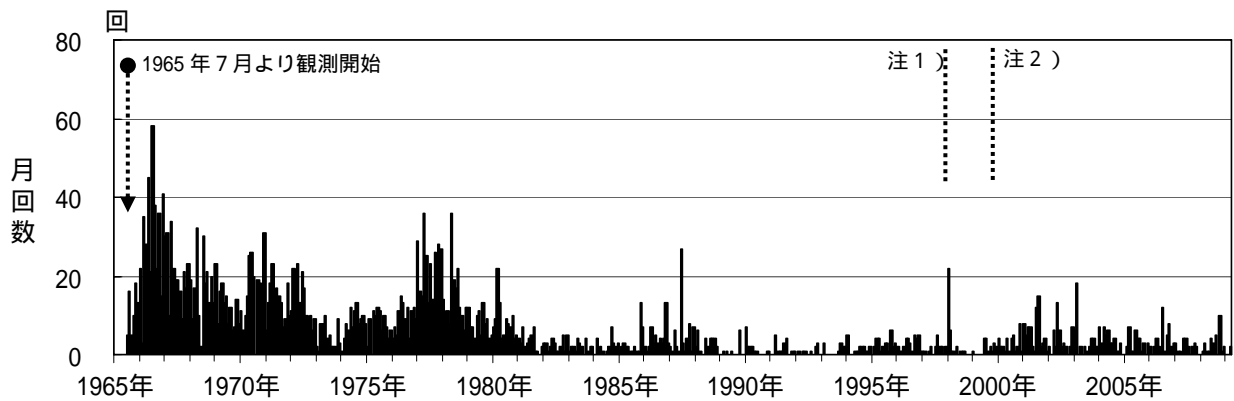


図3 安達太良山 上段：月別地震回数（1965年7月～2009年3月）

下段：月別微動回数（1965年7月～2009年3月）

注1）1998年より検測基準をS-P5秒以下からS-P2秒以下に変更しました。

注2）1999年10月にB点を新設し、基準観測点をA点（沼ノ平から東北東約6km）からB点（沼ノ平から東北東約3km）に変更しました。

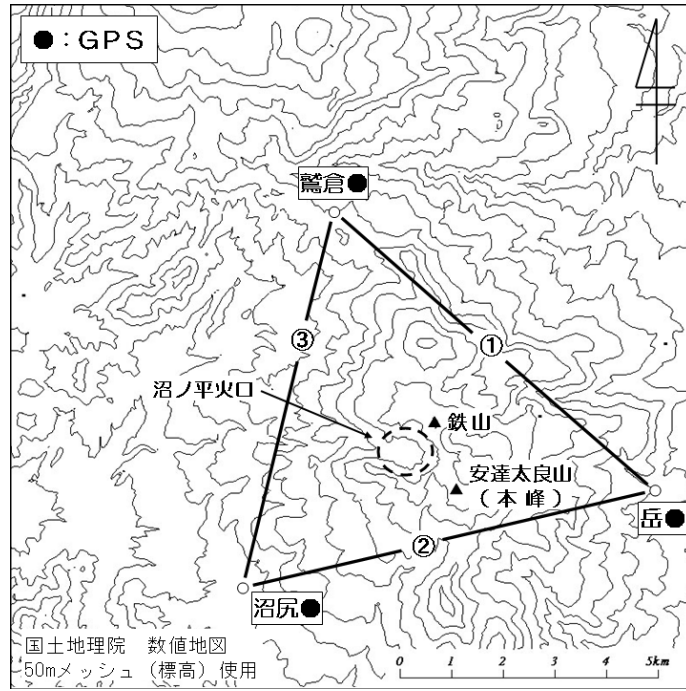


図4 安達太良山 GPS 観測点配置図
GPS 基線 ~ は図5の ~ に対応します。

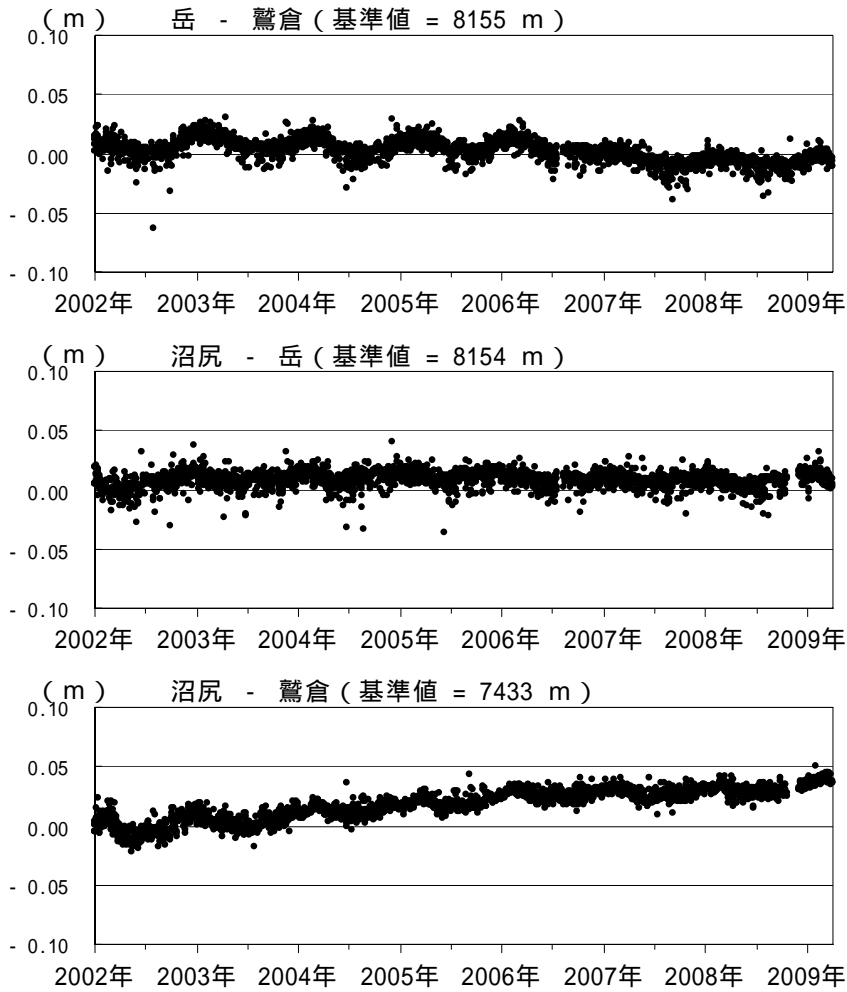


図5 安達太良山 GPS 基線長変化図 (2002年1月~2009年3月)
~ は図4のGPS 基線 ~ に対応しています。
沼尻観測点が障害のため、一部に欠測があります。